

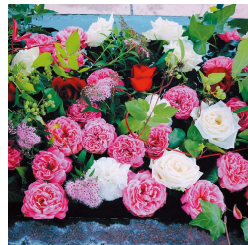
やきゅうだより

◆ 令和八年上半期の祭事

- 一月 一日 元旦祭
- 一月 七日 古神札焚上祭
- 一月二十五日 箭弓天神祭
- 二月 三日 節分祭
- 二月 十七日 祈年祭
- 三月 七日 火伏神事
- 三月 八日 初午祭
- 四月 十日〜五月七日 ぼたんまつり
- 五月二十三日 團十郎稲荷祭
- 六月 三十日 夏越大祓式

◆ 箭弓天神社書道展

勉学の向上を祈る「箭弓天神社祭」(一月二十五日)に合わせて「書道展」を一月二十二日から二十五日まで開催しました。多くの書生の力作が出品される中、今回は天欣赏を野元柚那さんが、宮司賞を渡辺權太さんと富田美乃里さんが受賞されました。また他の二十名の書生が梅花賞と牡丹賞に入選しました。今後でも大神様のご加護のもと、ますます勉学に励まれることを祈念いたします。



二十四節気「小満」花手水

アトリエかれん様  
ご協力花手水

二十四「春分」花手水



◆ 初午祭

三月八日、火伏神事を齋行し、翌九日には初午祭を執り行いました。火伏神事では、火難消除を祈念し、地域の皆様の安全と平穏をお祈りいたしました。また初午祭では、稲荷大神の広大な御神徳



を仰ぎ、五穀豊穰・商売繁盛・家内安全を祈願いたしました。当日は多くの皆様にご参拝いただき、境内は終日にわたり賑わいを見せました。ご参拝いただきました皆様、心より御礼申し上げます。

を仰ぎ、五穀豊穰・商売繁盛・家内安全を祈願いたしました。当日は多くの皆様にご参拝いただき、境内は終日にわたり賑わいを見せました。ご参拝いただきました皆様、心より御礼申し上げます。



◆ 十三参り

三月三十一日、絆事業「十三参り」が当社を会場に執り行われました。十三参りは、数え年で十三歳を迎えた子どもたちのこれまでの成長に感謝するとともに、今後の健やかな成長と学業成就を祈願する伝統行事です。比企地域の美容師の皆様で組織する実行委員会が主催し、伝統文化を次代へ継承することを目的として平成二十四年より開催され、今年で十二回目を迎えました。本年は、新たに中学校へ進学する女子七名、男子一名が参加。女子は美容師の皆様の手により



結綿の日本髪に結び上げられ、華やかな着姿で参拝されました。参加者は手水の作法を学んだ後、社殿にて祈願を受け、これからの健やかな成長を祈願いたしました。伝統文化に触れながら人生の節目を迎えられた参加者の皆様の、今後ますますのご成長とご活躍を心よりお祈り申し上げます。